

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分	実績	整理番号	10	課題区分	C	令和4年3月31日	
横断的な課題	交通軸の整備による人と物の移動を活かした郷土づくり						
地域重点政策	地域の特徴を活かした観光振興					松本地域振興局	
実施機関	松本地域振興局			担当課	所属	農地整備課	
事業名	農業資産魅力発信事業				電話	0263-40-1919	
				E-mail	<a href="mailto:matsuchi-nochi@pref.nagano.lg.jp">matsuchi-nochi@pref.nagano.lg.jp</a>		
事業概要等	目的 (目指す姿)	安曇野の農業を支え、田園風景を形成している農業用水路や排水路等の農業水利施設を農業資産と捉え、その観光への活用を図る。併せて、その役割と歴史を知ってもらい、ともに地域の資産として守っていく機運を醸成する。					
	現状と課題	先人が築き、地域の農業を支えている農業用水路などの農業水利施設が、土地改良区等の農家による組織によって維持管理されていることが、観光客はもとより、地域住民にも十分知られておらず、また、ごみを捨てられるなど、その対応に苦慮している状況が見られる。このため、観光客や、これから地域を支えていく子供たちに農業水利施設の歴史と役割を知ってもらい、これらの農業資産とともに守っていく機運を醸成していくことが必要である。					
	内容 (変更後の内容)	安曇野の農業資産である、農業水利施設が、地域に密着したものであることを分りやすく示した水利系統図と解説をデザインしたクリアファイルを製作し、農業資産の魅力を発信するためのツールとして観光施設等に配布する(2,000枚)。また、地域学習の教材として、社会科見学で農業用水路「拾ヶ堰」見学会を行っている安曇野市の小学校4年生を対象に配布し(3,000枚)、農業水利施設の役割の周知を図る。 併せて、これらの原稿をパネル化して、安曇野の景観が一望できる松本市の「山と自然博物館」の展望台、及び道の駅ほりがねの2箇所にて常設展示し、地元及び観光客へのPRを図る。					
	事業期間	令和4年1月		～	令和4年3月		
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考			
	クリアファイルパネル製作	クリアファイル5000枚、パネル2枚	627,000	背景データ購入含			
	パネルフレーム購入他	A0判x2、A1判x2	20,592				
	合計		647,592				
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況		
	クリアファイル配布(R3年度2000枚、R4年度以降3000枚)		2000枚	800枚	○ 達成		
	パネル展示		2箇所	4箇所	● 一部達成		
					○ 未達成		
事業実績・成果	地域学習の教材・観光宣材としての、クリアファイル及びパネルを計画どおり作成することができた。水路系統図の原稿の作成に時間を要し、成果の完成が3月中旬となったため、クリアファイルについては、今年度は関係機関等への配布及び、観光施設へは小規模の配布とし、次年度より、本格的な活用を行うこととした。また、パネルについては、計画の松本市「山と自然博物館」、安曇野市の道の駅への展示のほか、安曇野市役所、松本合同庁舎にも展示を行うこととした。作成したパネルのデータを有効に活用し、展示箇所を増やしていきたい。 配布、展示先からは好評を得ている。						
今後の方向性	今回は安曇野を中心とした地域学習の教材・観光宣材の作成を行ったが、令和4年度については、松本市から山形村、朝日村、塩尻市にかけての中信平についてのもを製作し活用を図っていきたい。						